「史上初!! 船乗り込み&レッドカーペット」でスター現われる!

二年連続の好天に恵まれた初日。隅田川の船着場のだならぬ雰囲気にたくさんの人が集まりました。その中を岸本加世子さんや哀川翔さんを始めとする一行が史上初、船で登場。突然現れたスターにひっきりなしに声がかかる中、我らが吉住区長にも声援が。なんだか戸惑いながら手を振る姿が印象的です。その後、雷門や浅草公会堂前のレッドカーペットのパレードと、連なるすずなりの人たち。上野・浅草の秋の風物詩として、少しずつ着実にみなさんに受け入れてもらえているのを実感したイベントとなりました。(清水)

浅草キッド登場! ナイス講義に大笑い!!

テレビ・ラジオに引っ張りダコの浅草キッドが上野会場に登場。ビートたけしさんの弟子に当たるお二人は、いとうせいこう「したコメ」総合Pとも親交が深く、「コメディ映画を愛する三人でコメディ映画講義が展開されました。お二人が選んだ『みんな〜やってるか!』『男はつらいよ　寅次郎相合い傘』の上映についてのトークショーだったはずが、先ごろ判決が下った芸能界のあの事件や師匠のバイク事故など、水面に波紋のように、どんどん話が広がりました。この三人にかかると、寅さんも"モテたいロードムービー"とか。次回はぜひ浅草にも登場してほしいです。(清水)

初の映像コンペ「したコメ大賞」に大行列!!

「観客が集まりすぎて、スタッフの人手が足りないらしい」との噂を聞いたのは当日の午後でした。要請を受けて浅草中映劇場へ応援に向かうと、入口横の受付にはいかにも急ごしらえな、誰かの手書きっぽい「当日券は完売」という紙が貼られ、辺りには道路をふさぐように蛇行する謎の大行列。なんとそれが「したコメ大賞」入場待ちの列でした。間もなく「彼ら全員のチケットをもぎり、アンケート票をもれなく1枚ずつ渡すのです…15分以内に!」という重大ミッションが開始され、めくるめく間に開演となりました。結局、応募作品の上映は観られなかったのですが、グランプリ受賞作『奴との遭遇』(澤田裕太郎監督)は幸運にも打ち上げで拝見できました。受賞も納得の面白さでした!(あすか)

したコメ

第2回 したまちコメディ映画祭in台東

かわら版

2009年12月18日(金)発行

「したコメ無事終了! ありがとうございます」号

■かわら版はしたコメサポーターが作成しています。

第2回「したコメ」は、おかげ様で、無事終了いたしました! 様々なゲストと観客のみなさんに支えられて盛り上がり、台東区にまた一つ歴史を刻んだ次第。そこで今回のご報告をサポーター有志一同がお伝えいたします。ご来場・ご協力してくれたみなさまへ、ありがとうの気持ちを込めまして…。

サポーターとして感じた「浅草, my LOVE」

浅草に住み始め、「したコメ」のサポーターをして二年。今年はサポーター業務で浅草の街に出る機会が多くありました。チラシを配りながら行き交う人と触れ合い、客観的に街を眺める中で、浅草が江戸から昭和の時代の香りを色濃く残し、また職人や芸人、遊民など様々な人達を巻き込んで、自由で開放的な空気を醸成していることを肌で感じました。まだざっくりとした感覚ですが、浅草を知った分だけさらに奥深い顔に目が届くようになったという手応えを抱きつつ、これからもネギや大根の入った袋を片手にこの街を歩いていこうと考えています。(かよこ)

サポーター、かなり団結!?

第1回にはなかった、サポーター約50人の全体打ち上げが最終日夜に企画された。映画祭を通して集まった年齢も職業もバラバラのみなさんだけど、盛り上がった! 共通語は、映画? お笑い? 浅草、下町etc…? コンペ参加の映像作家も集い、いとうせいこうさん、スーパーバイザーの大場しょう太さんも足を運んでくれた。みんなワイワイ喋って、コンペの作品を観たりした後、流れ流れて、浅草回遊。中には午前3時まで飲んだ人も。互いに「また会おう!」と誓い合った夜になったのダ。(山辺)

したコメ総合DATA集

「したコメ」関連の様々なデータを紹介してきたDATA集、今回は映画祭関連の「実績値」をドーンと公開です! 初の秋の大型連休、その後半から何故か2日はみだして開催された(笑)「したコメ」の、リアルな記録でございます。「上野東急2」の平均入場率が驚異の97.0%になってますが、実は満席で立見の出た回もあり大真実! ご参加頂いた方、残念ながら都合がつかなかった方、何やらイベントをやっていたような…と思いながら結局通り過ぎて行った方、あの日映画祭会場はこんなことになっていたんですよ。(あすか)

総上映イベント数		31
総上映時間 ※1		57時間
総上映イベント入場者数		8,443
入場者前年比		+4.0%
アンケート回収数		475
船乗り込み&レッドカーペット観客数		22,000
パンダバス利用者数		683
平均入場率 ※2 ※3 会場別	浅草公会堂(7公演)	88.3%
	浅草中映劇場(9公演)	54.0%
	上野東急2(3公演)	97.0%
	東京国立博物館平成館(3公演)	79.9%

※1…前後のトーク等も含んだ、開演〜終演の時間の合計。※2…入場者数÷会場座席数で計算。但し浅草公会堂についてはオープニングセレモニー及びクロージングセレモニーは3階分を、その他は3階・2階分を除いた座席数で割っている。※3…不忍池水上音楽堂はイベントが1度だけで平均が取れないため除外した。

編集後記

サポーターで作ってきたかわら版も今回が今年最終号と、とりあえずの役目を終えます。私達なりの目線で「したコメ」を紹介しようとしましたが、できたかどうか。第2回の終わりに、吉住区長は「第3回もやる!」とおっしゃっていました。ならば、再びお会いできる日も近いかも? 映画祭にご来場・ご協力いただいたみなさま、ご愛読していただいたみなさま、ありがとうございました。再見!(編集長・山辺)

回覧　よろしくお願いいたします。